

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年10月30日

上場会社名 西芝電機株式会社

上場取引所 東大

コード番号 6591 URL <http://www.nishishiba.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石井 明

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 太田 傑

TEL 079-271-2372

四半期報告書提出予定日 平成21年11月12日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	10,103	△19.0	257	△59.6	203	△65.5	71	△79.1
21年3月期第2四半期	12,477	—	637	—	589	—	340	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	1.82	—
21年3月期第2四半期	8.99	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	28,002	10,400	37.1	266.21
21年3月期	29,579	10,441	35.3	267.27

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 10,395百万円 21年3月期 10,437百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
22年3月期	—	0.00	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,100	△10.4	700	△60.9	650	△61.1	400	△54.6	10.24

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第2四半期	39,095,000株	21年3月期	39,095,000株
---------------------	-------------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数	22年3月期第2四半期	44,708株	21年3月期	43,836株
-----------	-------------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第2四半期	39,050,636株	21年3月期第2四半期	37,864,680株
----------------------	-------------	-------------	-------------	-------------

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1．連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、未だにリーマンショックの悪影響を引きずっているものの、一部の業種で在庫調整が進み、生産回復の傾向が確認され、収益環境がさらに悪化する懸念は減少しつつあると見られます。

しかしながら、企業の売上・収益水準はリーマンショック以前よりも低下しており、民間の設備投資も依然として大幅に落ち込んだ状態で推移しております。

このような経済状況のもとで、当第2四半期連結累計期間の業績は、船舶用電機システムを中心として前期受注の減少などが影響し、売上高は前年同期を下回る10,103百万円（前年同四半期比19.0%減）となりました。

一方、損益につきましては、コストダウンや徹底した経費削減策を展開してまいりました結果、当第2四半期連結累計期間における営業利益は257百万円（同59.6%減）、経常利益203百万円（同65.5%減）、四半期純利益71百万円（同79.1%減）といずれも前年同期を下回りましたが、当初の業績予想値を上回ることができました。

主要な製品別の業績は次のとおりであります。

船舶用電機システムについては、新造船の需要停滞に伴う受注の減少や客先からの納期繰延要求などが影響して、売上高は前年同期を下回る5,757百万円（同19.0%減）となりました。

発電・産業システムについては、民間設備投資の大幅な落ち込みにより、常用発電システムやエアコンプレッサの市場低迷が続き、売上高は前年同期を下回る4,346百万円（同19.0%減）となりました。

なお、第1四半期連結会計期間より主要製品の区分を変更したため、前年同四半期比較にあたっては前第2四半期連結会計期間分を変更後の区分に組み替えて行っております。

2．連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ970百万円増加し、3,392百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローは次のとおりであります。

営業活動の結果獲得した資金は837百万円（前年同四半期比14.3%減）となりました。主な増加要因は売上債権の減少額1,766百万円、たな卸資産の減少額873百万円、減価償却費368百万円等であります。一方、減少要因は仕入債務の減少額1,618百万円、法人税等の支払額307百万円等によるものであります。

投資活動の結果使用した資金は660百万円（同88.6%増）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出648百万円を反映したものであります。

財務活動の結果獲得した資金は800百万円（同102.3%増）となりました。この増加要因は長期借入れによる収入1,200百万円、短期借入金の純増額500百万円であり、一方、減少要因は長期借入金の返済による支出783百万円、配当金の支払額116百万円等によるものであります。

3．連結業績予想に関する定性的情報

通期の見通しにつきましては、平成21年10月27日に公表いたしました予想値から修正は行っておりません。

4．その他

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

（2）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

棚卸資産の評価方法

当第2四半期連結会計期間末における棚卸高の算出については、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末に係る実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算出する方法によっております。

また、棚卸資産の簿価切下げについては、収益性の低下が明らかなものについてのみ、正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

完成工事高及び完成工事原価の計上基準の変更

請負工事に係る収益の計上基準については、従来、工事完成基準を適用しておりましたが、「工事契約に関する会計基準」（企業会計基準第15号 平成19年12月27日）及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日）を第1四半期連結会計期間より適用し、第1四半期連結会計期間に着手した工事契約から、当第2四半期連結会計期間末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事については工事進行基準（工事の進捗率の見積りは原価比例法）を、その他の工事については工事完成基準を適用しております。これによる損益に与える影響はありません。

5 . 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位 : 千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,152,148	882,051
グループ預け金	2,240,000	1,540,000
受取手形及び売掛金	8,001,841	9,768,803
商品及び製品	1,425,951	1,749,160
仕掛品	1,387,431	1,839,675
原材料及び貯蔵品	208,680	307,671
その他	631,867	650,307
貸倒引当金	30,338	41,052
流動資産合計	15,017,582	16,696,617
固定資産		
有形固定資産		
土地	8,452,182	8,453,081
その他(純額)	2,560,914	2,431,038
有形固定資産合計	11,013,096	10,884,119
無形固定資産	104,509	113,645
投資その他の資産		
投資その他の資産	1,869,284	1,887,086
貸倒引当金	2,010	2,010
投資その他の資産合計	1,867,273	1,885,076
固定資産合計	12,984,879	12,882,841
資産合計	28,002,462	29,579,459
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,112,732	5,738,490
短期借入金	2,416,664	2,616,664
未払法人税等	86,419	286,393
引当金	63,524	78,175
その他	1,481,723	2,136,305
流動負債合計	8,161,063	10,856,029
固定負債		
長期借入金	2,408,338	1,291,670
退職給付引当金	3,664,651	3,624,017
その他の引当金	100,566	98,790
再評価に係る繰延税金負債	3,267,101	3,267,466
固定負債合計	9,440,657	8,281,943
負債合計	17,601,721	19,137,972

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,232,562	2,232,562
資本剰余金	500,062	500,062
利益剰余金	2,920,657	2,966,223
自己株式	8,148	8,011
株主資本合計	5,645,134	5,690,837
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	32,241	25,873
土地再評価差額金	4,742,035	4,742,569
為替換算調整勘定	23,947	21,925
評価・換算差額等合計	4,750,329	4,746,517
少数株主持分	5,277	4,130
純資産合計	10,400,740	10,441,486
負債純資産合計	28,002,462	29,579,459

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	12,477,137	10,103,751
売上原価	9,848,435	8,193,248
売上総利益	2,628,701	1,910,503
販売費及び一般管理費	1,991,161	1,653,067
営業利益	637,539	257,436
営業外収益		
受取利息	1,801	5,000
受取配当金	2,870	2,579
不動産賃貸料	21,861	21,861
貸倒引当金戻入額	25,650	10,714
その他	2,901	7,932
営業外収益合計	55,084	48,088
営業外費用		
支払利息	23,946	22,739
たな卸資産除却損	22,004	-
受注契約解約損	-	34,673
為替差損	-	26,504
その他	56,843	17,918
営業外費用合計	102,794	101,836
経常利益	589,829	203,688
特別利益		
前受金取崩益	15,880	-
特別利益合計	15,880	-
税金等調整前四半期純利益	605,710	203,688
法人税、住民税及び事業税	225,247	110,833
法人税等調整額	40,213	20,430
法人税等合計	265,460	131,263
少数株主利益又は少数株主損失()	61	1,371
四半期純利益	340,311	71,052

(第2四半期連結会計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)
売上高	6,793,420	5,206,702
売上原価	5,450,381	4,196,770
売上総利益	1,343,038	1,009,931
販売費及び一般管理費	964,673	818,089
営業利益	378,364	191,842
営業外収益		
受取利息	1,729	2,767
受取配当金	626	286
不動産賃貸料	10,930	10,930
貸倒引当金戻入額	7,486	-
その他	1,182	4,744
営業外収益合計	21,955	18,729
営業外費用		
支払利息	11,962	11,720
たな卸資産除却損	19,724	-
受注契約解約損	-	20,065
為替差損	-	18,760
その他	47,902	6,644
営業外費用合計	79,589	57,192
経常利益	320,730	153,379
特別利益		
前受金取崩益	15,880	-
特別利益合計	15,880	-
税金等調整前四半期純利益	336,611	153,379
法人税、住民税及び事業税	190,631	95,425
法人税等調整額	57,446	9,015
法人税等合計	133,185	86,410
少数株主利益	423	890
四半期純利益	203,002	66,078

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	605,710	203,688
減価償却費	325,563	368,949
貸倒引当金の増減額(は減少)	25,650	10,714
退職給付引当金の増減額(は減少)	51,470	40,996
その他の引当金の増減額(は減少)	86,118	12,874
受取利息及び受取配当金	4,671	7,580
支払利息	23,946	22,739
有形固定資産除却損	13,056	4,042
無形固定資産売却損益(は益)	1,298	-
売上債権の増減額(は増加)	1,346,985	1,766,867
たな卸資産の増減額(は増加)	255,958	873,243
その他の流動資産の増減額(は増加)	18,754	45,751
その他の固定資産の増減額(は増加)	22,679	61,071
仕入債務の増減額(は減少)	362,664	1,618,755
その他の流動負債の増減額(は減少)	93,528	492,495
その他	12,068	6,637
小計	1,590,343	1,160,063
利息及び配当金の受取額	4,671	7,580
利息の支払額	17,971	23,298
法人税等の支払額	599,795	307,061
営業活動によるキャッシュ・フロー	977,247	837,282
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	387,696	648,895
有形固定資産の売却による収入	377	2,200
無形固定資産の取得による支出	16,091	16,876
無形固定資産の売却による収入	3,571	-
投資有価証券の取得による支出	1,179	863
その他の支出	11,288	3,916
その他の収入	62,271	8,137
投資活動によるキャッシュ・フロー	350,034	660,215
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	499,999	500,000
長期借入れによる収入	-	1,200,000
長期借入金の返済による支出	-	783,332
株式の発行による収入	1,000,125	-
配当金の支払額	103,889	116,316
その他	582	137
財務活動によるキャッシュ・フロー	395,654	800,214
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,487	7,185
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	1,025,355	970,096
現金及び現金同等物の期首残高	930,549	2,422,051
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,955,904	3,392,148

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。